

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 11週

集計期間 3/10-16

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			2		1									3	
咽頭結膜熱						1								1	
溶連菌感染症						3	5	2			1	1		12	
感染性胃腸炎			2	2	9	9	1	7	13	9	5	15		72	
水痘			1		1									2	
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹			2											2	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu		2	6	3	3	5	17	21	9	12	16	57	9	1	161
			小児科定点総数		253		増減	-6	前週比	97.7%	定点当たり	42.2			
								病院:開業医	4:249		増減	-6:0			
内科Flu					1					2	1	10	4	18	36
							インフルエンザ総数	197	増減	9	前週比	104.8%	定点当たり	21.9	
									小児科:内科	161:36	増減	+10:-1			

総数253、前週の97.7%と、ほぼ不変です。

首位は、インフルエンザ、前週比106%、定点当たり26.8と驚きのやや増加です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比80%、定点当たり12と、減少です。

3位は、溶連菌感染症、前週比109%、定点当たり2と、僅かに増加です。

以下は、インフルエンザに抑圧されて、全て、定点当たり1以下で少数です。

RSウイルス感染症3名、水痘2名、咽頭結膜熱1名となっています。

内科も含むインフルエンザ、前週比104.8%とやや増加、9定点中9定点から報告です。

小児科定点は、A型21、B型132、型報告無8で、A型が13.7%になりました。

内科定点では、A型4、B型32で、A型が15.3%と、どちらもBが約85%になりました。

驚いた事に、B型の増加により、増加に転じています。

3/15小児科土曜午後当番医、来院数45名で、インフルエンザ25名検査して、

A型0名、B型15名陽性と御報告をいただいています。これは、土曜にしては多数です。

次週、春休みになる第13週は減少すると思いますが、今週、第12週は、多そうです。